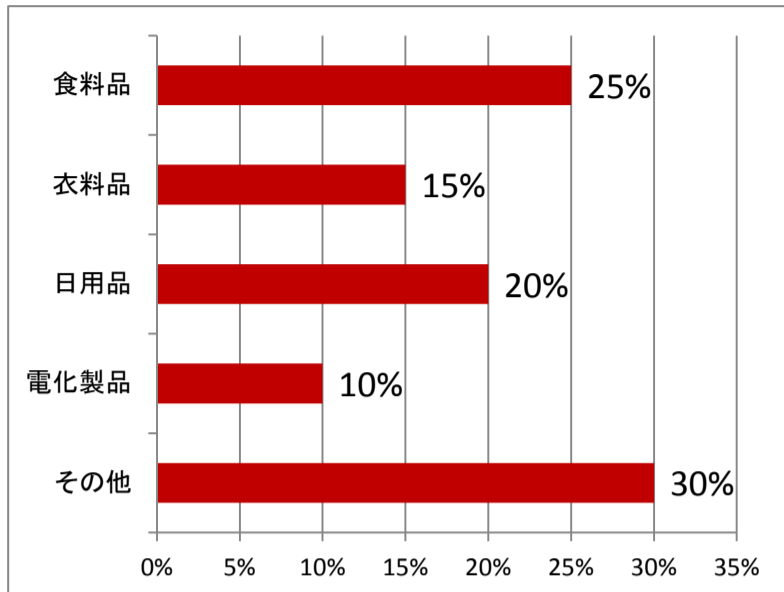


【平成30年1月実施 景況調査アンケート集計結果】

◆◆卸・小売業◆◆

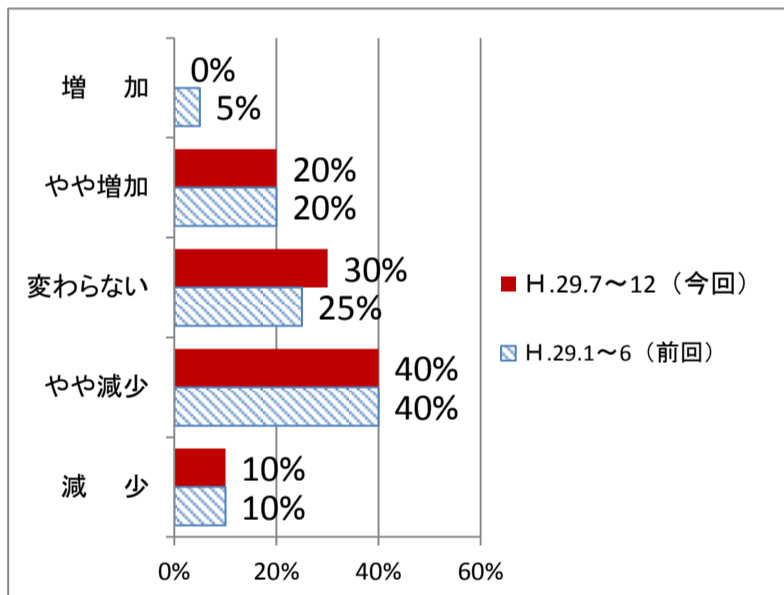
【分類別】



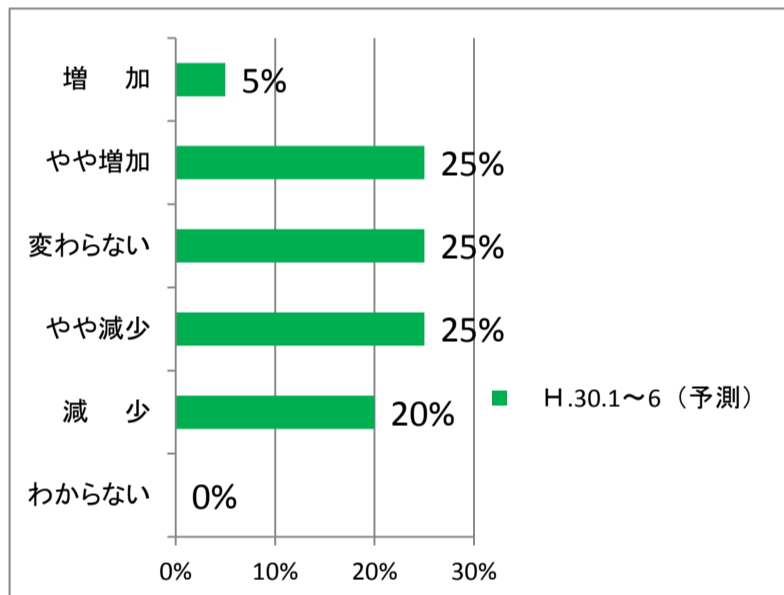
食料品25%、衣料品15%、日用品20%、電化製品10%、その他(ガソリンスタンド、薬局等)30%

【売上】

今回結果と前回結果の比較



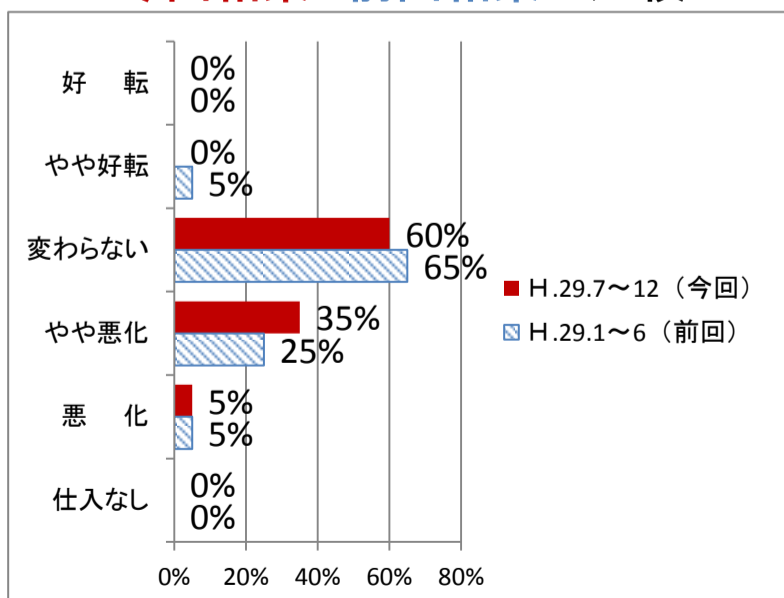
予測(平成30年1~6月)



前回同様半数が減少傾向の回答となっており、厳しい状況が続いている。

【仕入】

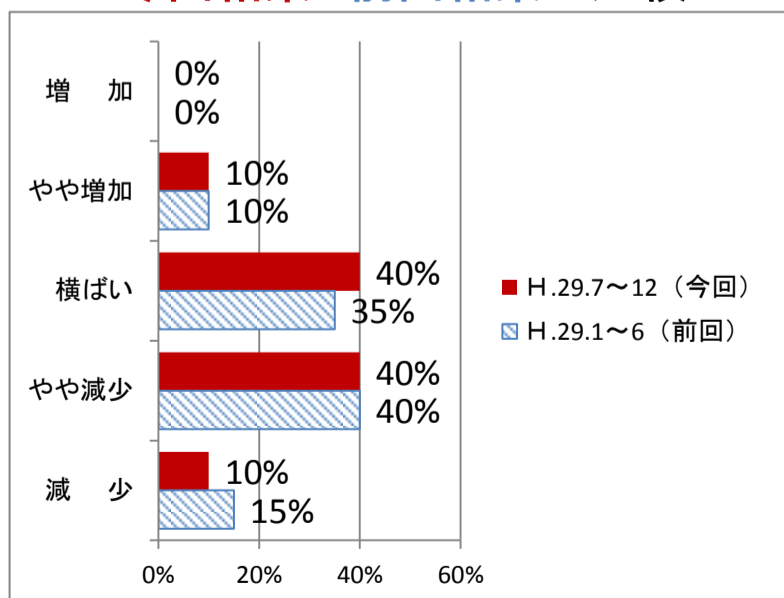
今回結果と前回結果の比較



60%が「変わらない」と回答しているが、「やや悪化」が35%に増加しており、全体的に悪化傾向となっている。

【利益】

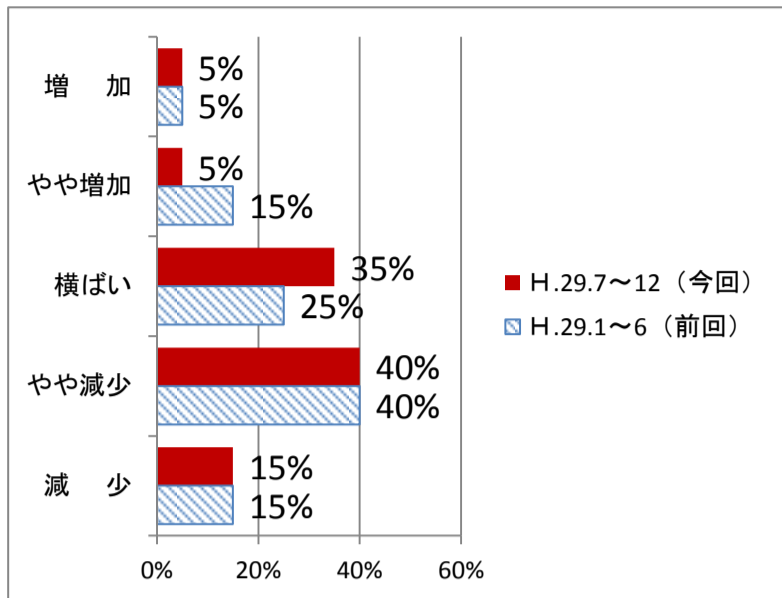
今回結果と前回結果の比較



半数が減少傾向となり、増加傾向の回答は10%と厳しい状況にある。

【客数】

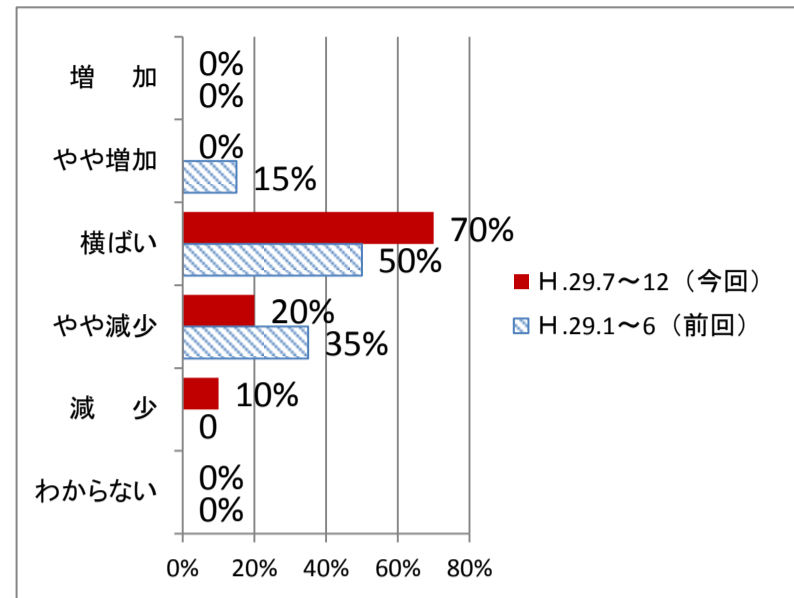
今回結果と前回結果の比較



減少傾向が55%を占め、増加傾向の回答10%を大きく上回っており、前回に引き続き厳しい状況になっている。

【客単価】

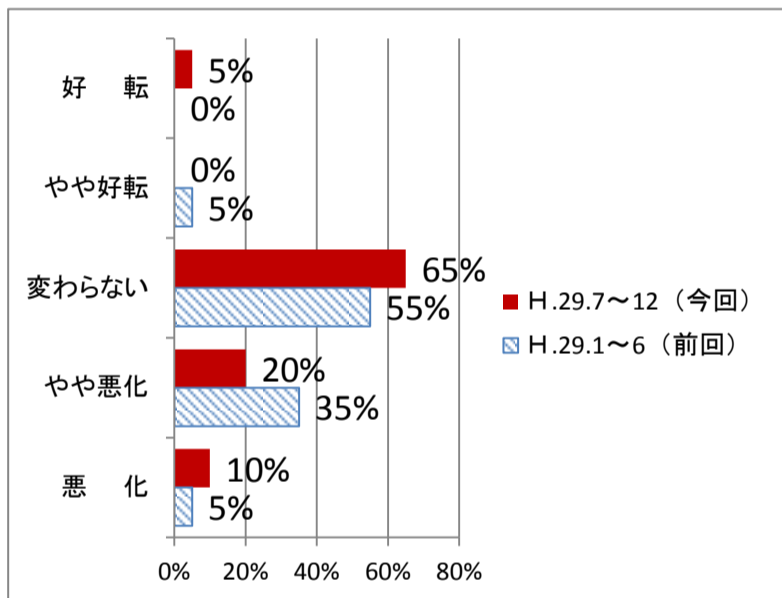
今回結果と前回結果の比較



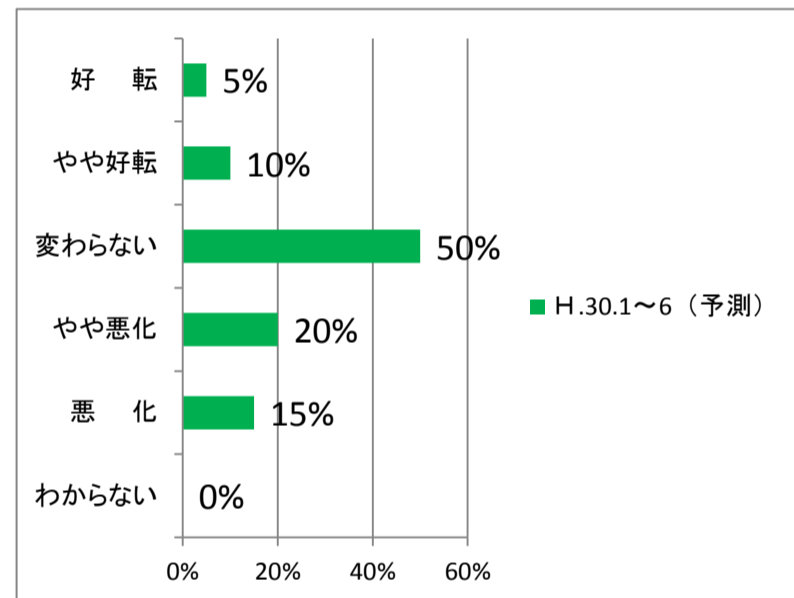
70%が「変わらない」と回答しており、増加傾向の回答はなくなり、前回より減少傾向となっている。

【資金繰り】

今回結果と前回結果の比較



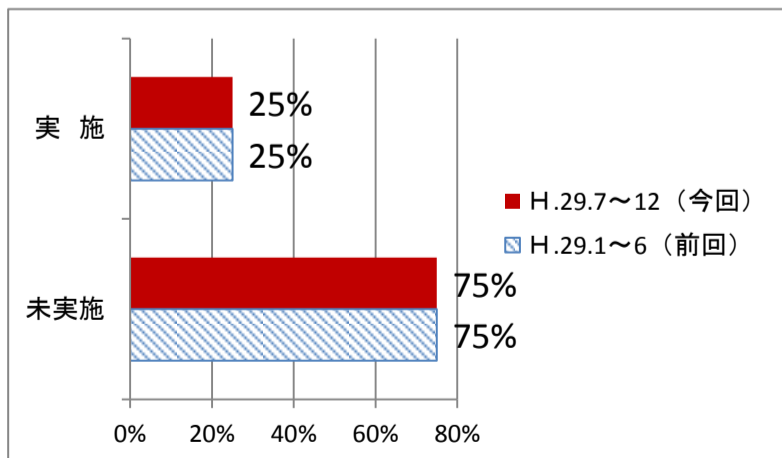
予測(平成30年1~6月)



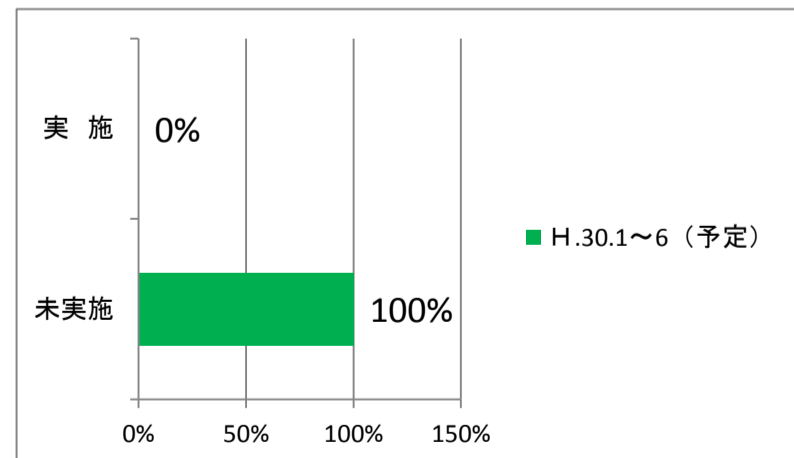
65%が「変わらない」と回答している。前回と比較すると、悪化傾向が若干減少している。

【設備投資】

今回結果と前回結果の比較



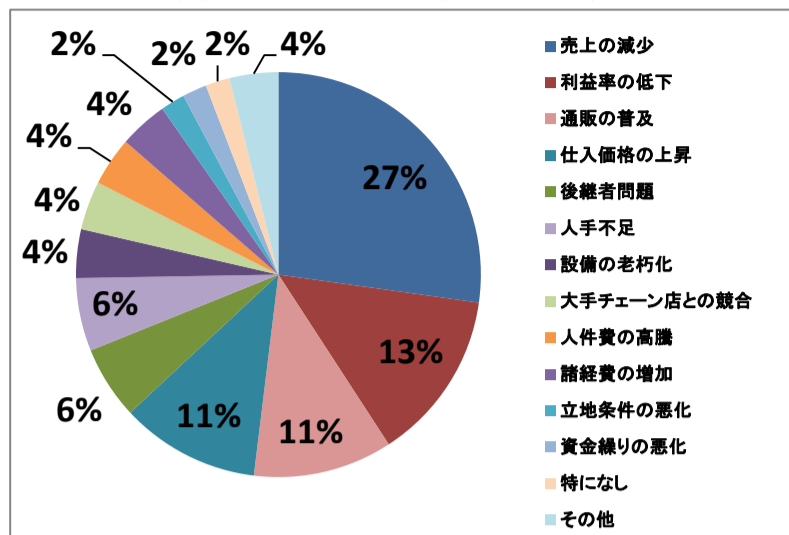
予定(平成30年1~6月)



前回同様、実施した事業所が25%を占めている。現在のところ、設備投資を予定している事業所はない結果となった。

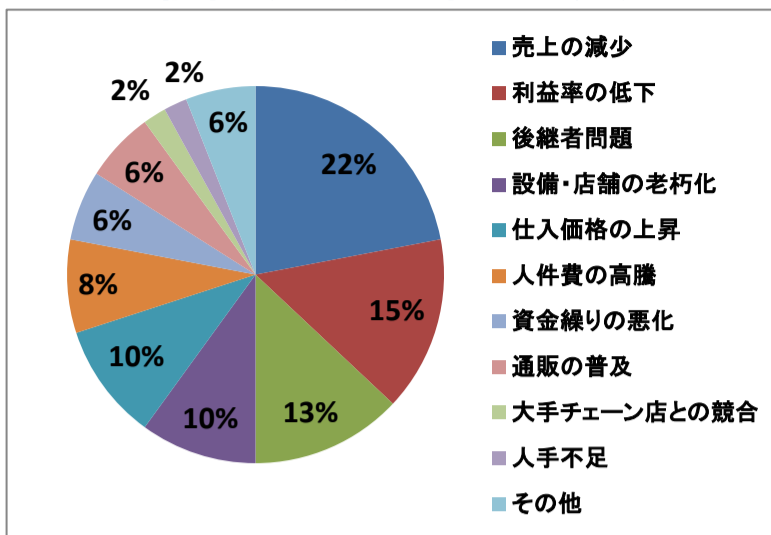
【 経 営 課 題 】

今回(平成29年7~12月)



売上の減少	利益率の低下	通販の普及	仕入価格の上昇
27%	13%	11%	11%
後継者問題	人手不足	設備の老朽化	大手チェーン店との競合
6%	6%	4%	4%
人件費の高騰	諸経費の増加	立地条件の悪化	資金繰りの悪化
4%	4%	2%	2%
特になし	その他		
2%	4%		

前回(平成29年1~6月)



売上の減少	利益率の低下	後継者問題	設備・店舗の老朽化
22%	15%	13%	10%
仕入価格の上昇	人件費の高騰	資金繰りの悪化	通販の普及
10%	8%	6%	6%
大手チェーン店との競合	人手不足	その他	
2%	2%	6%	

「通販の普及」「人手不足」との回答が前回より増加している。また、前回回答のなかった「立地条件の悪化」「諸経費の増加」が加わる結果となった。